

(4) 学校における子ども読書活動の推進

子どもと保護者への取り組みの充実

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
75	子どもの読書活動への取り組み	子どもが主体となって読書の豊かさ・楽しさを体験し、伝え合う催しを学校・関連機関・団体が連携して行う。	継続	○			ブックプラネット事業の一環として、市内の小中学校で「わたしの好きな本」アンケートを実施し、読書活動フォーラムで結果を発表した。 読書郵便、本のPOPや帯の作成など、各学校で様々な取り組みを行い、その中で作成した作品を地域の公共図書館で展示し、地域への情報発信を行った。 東豊中図書館と近隣の小中学校との協同で、スタンブラリーを行った。 夏休みの開館日に、公民分館のボランティアサークルと合同でお話会を行った学校もある。 調べ学習時、公共図書館司書にも打ち合わせや授業に参加していただくことで、学習の進捗状況にあわせた資料の収集ができた学校もあった。 中学校のボランティア体験学習の一環として小学校での読み聞かせを行うにあたり、公共図書館の指導を受けた学校もあった。	小・中学校 読書振興課・図書館 教育推進室 小中学校チーム
76	読書教育の推進	授業をはじめとした学校教育活動の中に読書を位置づけて取り組みを進める。	継続	○			授業の中で、教員と学校図書館専任職員(以下、学校司書)など学校図書館担当者が協力して、調べ学習のほか、学習内容に関連した本の紹介、ブックリストの作成、ブックトーク、読み聞かせ、テーマ読書などを行い、学習の内容を深めた。 学校図書館活用の年間計画をたて、利用教育、調べ学習、読書指導を計画的に実施した。 各教科や「総合的な学習の時間」などで、参考図書の使い方や調べ方、奥付の見方、著作権、情報モラルの説明などの利用教育を系統的に行った。 集団読書や「朝の読書」を教育活動の中に位置づけ、取り組んだ学校もあった。 読むことが苦手な児童生徒の手立てとして聞かせ読みなどを行った。 地域ボランティアや保護者などの協力を得て、教育活動の一環として読み聞かせやワークショップを行っている学校もあった。 学校図書館を学校教育活動の中に位置づけ、定期的に図書館教育部会を持つことができた学校もあった。	小・中学校 教育推進室 小中学校チーム 読書振興課・図書館
77	読書教育の推進	読みたい本を自由に読む読書活動を教育活動の一環として位置づけ、子どもの主体的な読書につながるよう取組を行う。	継続	○	オリエンテーション実施校数	全校	年度初めなどに学校図書館でオリエンテーションを実施し、図書館の意義、使い方、分類、読書のプライバシー、図書館ネットワークの他、リクエストやレファレンスサービスなどの図書館サービスを児童生徒に伝えた。 授業のある日は毎日図書館を開館し、「図書の時間」や休み時間、放課後に貸出を行った。 週1回の物流便により公共図書館や市内他校の協力を得ることで、児童生徒により豊かな資料提供を行うことができた。 生涯学習を見据え、公共図書館の利用をすすめ、公共図書館の蔵書検索方法について、コンピュータを使って体験する機会を持った。	小・中学校 教育推進室 小中学校チーム 読書振興課・図書館

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
78	読書活動の推進	学校での読書会など、自分と友だちとの共感や感じ方の違いを体感し、本への興味が持てるような機会をつくる。図書館便りや季節や行事、授業に関連したテーマ展示等を実施し、読書活動を支援する環境をつくる。テーマ別に本の紹介リストを作成する。	継続	○	図書館だよりの発行	随時	児童生徒が、図書委員会活動や自主的な活動の中で、本の紹介や読み聞かせ、おはなし会、読書会などを企画実施したり、授業の中でおすすめの本を紹介しあうなど、互いの感想を交流する機会を持った。 読書週間、図書館まつり、読書郵便、読書ノート、本の帯やPOPの作成、映画上映会、本のさし絵、しおりコンテスト、読書感想文コンクールの取り組み、教員・児童生徒によるおすすめ本紹介冊子作成、ポスター作成、人気の本のランキング、ブックビンゴ、読ん棚、読書の木、ブックウォーク、図書委員会による「朝の読書」調査、ペープサート、先生のお話会や出張お話し会の実施など、各校工夫した取り組みを行った。 図書館だよりの発行、図書委員会だよりの発行、授業・時事問題・季節などに関連したテーマ展示、ブックリストの作成を日常的に行った。 中学生にすすめたい本を紹介したリーフレット「よめ〜」を中学校司書で作成し、市内の中学校や公共図書館で配布した。 図書委員会が東日本大震災について調べたことを、壁新聞とテレビ朝会で校内発表した学校があった。	小・中学校
<p><図書委員会によるおすすめの本紹介冊子『Book Make』についての感想></p> <ul style="list-style-type: none"> 初めての試みでうまくいか不安でしたが、いい本が出来上がりました。やりがいのあるイベントでした。(図書委員) みんなの紹介を見て、その本が読みたくなりました。(生徒) <p><自主制作冊子『文学少女のすすめ』について></p> <ul style="list-style-type: none"> 本当に冊子ができてびっくり。この本のおもしろさをみんなに伝えたい。(作成者) 好きな作家をめぐってグループができ、自主制作の冊子を作るという表現活動につながった。本当に楽しそうに活動していたのが印象的でした。(学校司書) 								
79	小学校・中学校の連携	子どもが主体となって読書の豊かさ・楽しさを体験し、伝え合う催しを小学校・中学校が連携して行う。公共図書館と紙芝居ボランティアからの指導により、地域との連携をすすめる。	継続	○			職場体験活動、ボランティア体験学習、図書委員会活動の一環として、中学生が小学校、幼稚園、地域の公共図書館で絵本の読み聞かせや紙芝居、おすすめの本の紹介などを行い、子どもたち同士の交流ができた。 学校司書連絡会・公共図書館との地域交流会で、小中学校間での図書館だよりの交換や情報交流を行った。 卒業をひかえた小学6年生に向けて、中学校図書館を紹介するリーフレットを配布したり、小中学校間で交換した図書館だよりを掲示するなどして、小中学校図書館間の橋渡しをした。 中学校区内の司書教諭と学校司書が集まって、子どもの読書について話し合う機会をもった地域もある。	小・中学校
<p><中学生の紙芝居ボランティアの感想></p> <ul style="list-style-type: none"> 紙芝居ボランティアは初めてだったけど、みんな反応もよくて、素直な子どもたちがたくさんいました。紙芝居ボランティアをしてよかったと思いました。 昨年もやっていたので、あんまり緊張しなかったけど2回ぐらいかんで恥ずかしかったです。でも小学生が静かにきいてくれたのでうれしかったです。 今年初めて参加したのでめっちゃ緊張しました。でもきちんと読めたのでよかったし、楽しかったです。静かに聞いてくれてありがとうございます。 小学生がちやんと聞いてくれよかった。あとかわいかったです。また行きたいです。 								

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
80	読書相談とレファレンスサービスの充実	子どもが読みたい本や知りたいことを見つけられるよう取組みを充実させる。	継続	○			児童生徒が読みたい本や知りたいことを自分で見つけられるよう、館内表示や掲示を充実させた。 ブックリスト、レファレンスシート、パスファインダー、ライブラリーナビ、調べ方の手引きを作成するなどして、児童生徒が読みたい本や知りたいことを見つけられるよう取組みを充実させた。 オリエンテーションや図書館だよりなどで、リクエストやレファレンスサービスの周知を図り、読書相談しやすい雰囲気づくりに努めた。 自ら調べられるよう、百科事典、国語・漢字辞典、図鑑、年鑑などの参考図書の使い方を授業の中で学んだ。 一人では本を探し出せない児童生徒への支援を日常的に行った。 内容が古くなった本は除籍や書庫へ移動させるなどして、新刊本や児童生徒によく読まれる本が手に取られやすいよう館内を整備した。	小・中学校

子どもの本や読書に関する情報提供

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
81	保護者への取り組み	保護者に対して、子どもの読書の大切さを伝える。	継続	○			保護者への働きかけとして、図書館だよりや保護者向けのたより、学校ホームページなどで、「子どもの読書の大切さ」や新着本情報、学校図書館の状況や活動が伝わるように工夫した。 児童が学校から本を持ち帰り、保護者に読んでもらう「親子読書」を実施した学校もあった。 PTAと学校図書館が共催して、読書活動啓発のための企画(「この本読んでみて!!」)を実施した学校もある。	小・中学校 教育推進室 小中学校チーム 読書振興課・図書館
82	情報交流	地域で学校や市立図書館、読み聞かせボランティアが子どもや読書に関する情報を共有し、子どもの読書活動を推進する。	継続	○	「子どもと本をつなぐ数々／つなぐ参加人数」の回数	2回／66人	「子どもと本をつなぐ地域交流会」では学校で読み聞かせを行っている市民ボランティアや保護者、学校図書館司書、市立図書館司書が情報共有した。とくに今年度のパート2では学校図書館司書による取り組みの報告も行われた。	読書振興課・図書館 教育推進室 小中学校チーム

読書環境の整備

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
83	図書費の確保	豊かな読書活動と充実した学びを保障するため、学校図書館図書整備費などをふまえ、学校図書館図書標準の達成率を高め、図書費の確保等、資料整備を進める。	継続	○	図書購入予算	当初予算(学校配当)4,357万円	厳しい財政状況の中、前年度と同基準の予算を確保した。しかし、義務教育施設の耐震性確保といった安心・安全に対する喫緊の課題への対応などにより、困難が予想されるが、同水準の予算確保に努めたい。 ○図書購入予算内訳:当初予算(学校配当)小学校2,749万円中学校1,608万円	○学校施設管理チーム総務チーム教育推進室小中学校チーム
84	図書館の改修	学校図書館を学校の中の魅力ある場として、財政状況や校舎の改築・改修の時期等を総合的に考え、整備を進める。	継続	○			学校図書館を快適に利用できるよう、空調設備を導入する計画を立案。(小学校冷房化事業の中に組み込む予定) ○学校図書館の空調設備設置状況:小学校41校中未整備19校、整備済22校(個別式17校、集中式5校)、中学校18校中 整備済18校(個別式16校、集中式2校)	○教育総務室特任主幹
85	蔵書管理システムの研究	学校及び市立図書館の蔵書を効果的に活用するため、関係機関が連携した研究を進める。	継続	○			とよなかブックプラネット事業において情報のネットワーク構築のためのワーキンググループ会議を5回開催。豊中市版学校図書館支援システムの構築に向けて検討を行った。	○読書振興課・図書館教育推進室小中学校チーム教育センター
86	学校図書館資料運搬システムの効果的運用	学校図書館・市立図書館間における資料運搬システムの効果的な運用に向けて研究を進める。	継続	○			とよなかブックプラネット事業において物流のネットワーク構築のためのワーキンググループ会議を3回開催。物流便の頻度や1回あたりの運搬量等の充実化に向けて検討を行った。	○読書振興課・図書館教育推進室小中学校チーム

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

◆〈実施計画の取り組み〉(8ページ)をご参照ください。

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
87	地域館交流会	子どもの読書活動と学習活動の充実に向け、学校・市立図書館間で資料活用状況等に関する交流(情報交換や研修)の場を定期的に設ける。 [151にも掲載しています。]	継続	○	実施回数	1回	市立図書館司書と担当する地域の小学校・中学校の学校司書と会合を持った。図書館の資料を活用した授業の様子や学校図書館の取り組みなど、学校における子どもの読書に関する情報交換とともに図書館における地域の子どもの読書に関する情報交換を行った。	読書振興課・図書館教育推進室小中学校チーム

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
88	中学生・高校生による読み聞かせボランティアへの指導・支援	中学生・高校生による読み聞かせボランティアに絵本の選び方や読み聞かせについての指導を行い、活動場所を提供するなどの支援を行う。 [15、68、154をご参照ください。]	継続	○			職場体験活動の一環として中学生が近隣の保育所や幼稚園、小学校で絵本の読み聞かせを行う際に、市立図書館司書やおはなしボランティアポケットのメンバーが絵本の選び方や読み方についての指導を行った。第4中学1年生のボランティア体験学習の一環として、生徒18名に対して市立図書館職員5名が絵本の選び方読み方などを指導し、中豊島小学校1,2年生の授業で読み聞かせを実施した。(全3回、のべ56人)	教育推進室 小中学校チーム 読書振興課・図書館 おはなしボランティアポケット
89	「学校における読み聞かせボランティアバックアップ講座」	学校で読み聞かせを行っているボランティアに対し、講座を実施するなど継続的な支援を行なう。	継続	○	回数／参加人数	2回／15人	学校で読み聞かせを行っているボランティアの講座は、年度初めの校園長会で学校や園を通じてお知らせし、希望があったグループへは地域の図書館が担当して実施している。23年度は2回実施した(岡町図書館1回4人、庄内図書館1回11人)。 長く活動が続き勉強会や選書など自主的に活動されているグループもある。講座の形ではないが、ボランティアから選書について質問を受け、図書館職員が相談にのりアドバイスをするなど日常的にしている。	読書振興課・図書館

子どもに関わる大人への啓発と研修

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
90	管理職研修	「豊中市子ども読書活動推進計画」を周知し、教育課程上における学校図書館活用の必要性・有効性に関して研修を行う。	継続	○	回数	3回	教頭対象の学校図書館教育研修1回、管理職・司書教諭・学校司書対象研修を2回実施した。	読書振興課・図書館 教育推進室 小中学校チーム
91	教職員への啓発・研修	「豊中市子ども読書活動推進計画」の内容について教職員に周知する。また、夏休みを利用して、教職員向けに図書館見学や図書館・図書館資料の効果的な活用等の研修を行う。 [156をご参照ください。]	継続	○			岡町図書館で克明小学校教職員向けの絵本読みかきの研修を実施した。(1回18人)	読書振興課・図書館 小・中学校
92	学校図書館教育担当者(司書教諭)研修	学習指導方法の工夫改善と学校図書館の効果的な活用に関する研修を行い、相互交流・情報交換の場を持つ。	継続	○	回数	2回	司書教諭の役割を理解してもらうために、他市の実践事例を学ぶ研修と市内の実践報告と情報交換を行う研修を1回ずつ開催した。	教育推進室 小中学校チーム
93	学校司書研修	学校教育における効果的な読書活動並びに学習活動への支援に関する研修を行う。	継続	○	回数	12回	学校図書館専任司書連絡会の機会に、子ども読書活動推進計画についての研修と他市での実践を学ぶ研修を開催した。	教育推進室 小中学校チーム 読書振興課・図書館

NO.	事業名	取組の内容	区分	状況	指標	平成23年度(2011年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
22年度より追加	とよなかブックプラネット事業	学校図書館の「読書センター」及び「学習・情報センター」機能向上をめざし、多様な読書活動の取組みを一層普及・定着させるとともに、言語活動の充実や授業改善など教育活動の充実を図る。	継続	○			昨年度の概念設計を受けて、詳細設計を行うとともに、学校図書館蔵書のデータ化作業に取り組んだ。また、保護者・市民・教職員を対象にフォーラムを開催し、事業への理解の深化に努めた。さらに庄内幸町図書館を「学校図書館支援ライブラリー」に一部機能変更し、近隣の学校支援サービスと教員支援資料の充実を図った。今後導入、充実させる様々な支援機能の継続発展に向けて必要となる仕組み・体制について検討する必要がある。	読書振興課・図書館教育推進室小中学校チーム